

シラバス

講座名	生産性向上に資するビッグデータに対応した観光人材育成		
概要	<p>日本経済を支える21世紀の成長産業である観光業において、業務の「質向上」と「生産性向上」は優先的に取り組まなくてはならない大きな課題となっている。現状、新型コロナウイルスの影響で世界の観光が止まっているが、そのような中、アフターコロナ時に反転攻勢に転じることができるように、観光産業で働く人材の知識の向上とスキルアップが求められている。</p> <p>本コースでは、観光産業に従事する者が、自身の業務の生産性の向上や働く企業の業績向上につながるように、ビッグデータを活用するスキルやマーケティングの基礎知識の習得を目指すものである。</p> <p>観光マーケティングの基礎知識を理解し、観光に関するオープンデータ・ビッグデータを読むことができるようになることで、効率的なマーケティング戦略書を作成することも可能となる。なお、最終的には学んだスキルや知識を活用して作成するマーケティング戦略書は皆の前で発表することとする。</p>		
到達目標	<p>本コースの到達目標は以下の5点である。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 観光マーケティングの基礎を理解すること 2. 観光に関するオープンデータ・ビッグデータを読み、自身の業務に活用できること 3. 統計に関する基本を理解し、エクセル等を使ってデータを分析ができること 4. マーケティングのフレームを活用して、自社・自組織のマーケティング戦略書が作れること 5. 作成したマーケティング戦略書のプレゼンテーションができ、社内外の人間を動かすことができること 		
講義計画	内 容		時間数(分)
	1	観光業におけるデータマーケティングの基礎 (観光マーケティングの重要性、観光データの活用方法)	120
	2	観光マーケティング基礎①(観光マーケティングとは)	120
	3	観光マーケティング基礎②(デジタルマーケティングとは)	120
	4	オープンデータ・ビッグデータの活用方法 (観光に関する各種データの見方)	120
	5	オープンデータから分析する地域特性・顧客特性 (観光庁データ/JNTOデータの活用)	120
	6	ビッグデータの活用 (RESASを活用した個人演習)	120
	7	その他観光に関するデータ活用方法① (Google TrendなどGoogleが提供するデータの見方)	120
	8	その他観光に関するデータ活用方法② (Online travel Agent のマーケティングデータの見方)	120
	9	プライマリーデータの活用方法 (アンケート、インタビュー、オプザベーションの方法、アンケートの活用方法)	120
	10	基本的な統計・ビッグデータの分析スキル(統計学の基礎)	120
	11	基本的な統計・ビッグデータの分析スキル(グラフの特徴と見せ方)	120
	12	基本的な統計・ビッグデータの分析スキル (データの見える化・データの読み方)	120
	13	基本的な統計・ビッグデータの分析スキル (エクセル実習(分析・関数・アドイン機能))	120
	14	基本的な統計・ビッグデータの分析スキル (データ分析の準備と流れ、比較、データからの提案)	120
	15	基本的な統計・ビッグデータの分析スキル(データの掛け合わせ)	120
	16	基本的な統計・ビッグデータの分析スキル(データ分析実習)	120
	17	基本的な統計・ビッグデータの分析スキル(演習結果発表(通学))	180
	18	データを活用したマーケティング戦略の立案 (マーケティングフレームの活用演習)	120
	19	KPIとPDCA(KPIの設定方法とPDCAの回し方)	120
	20	マーケティング戦略書の作り方(マーケティング戦略書とは)	120
	21	伝えるためのプレゼンテーションスキル (ビジネスプレゼンテーションの基本)	120
	22	データを使用した分析と観光メニュー実習 (戦略書の作成 演習)	120
	23	観光メニュー企画演習・発表(通学)	180
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		
	合計時間数	2880	
教材	パワーポイント		
評価方法	なし		